

1

2

3

**職場紹介**

4

**サークル紹介**

5

**テーマ選定 ~意見の優先順位の可視化~**

上位方針：全社サークルレベルの底上げ

回りのこと	重要度	アール度	改善難易度	評価点
エアリーが多い	◎	◎	○	8
連結ラインの4Sが悪い	○	◎	◎	8
純正部品・リブ・スリーブが多い	○	○	○	6
油の塗布が多い	○	○	○	6
品質不良の穴バリエーションが多い	◎	○	△	6
4S崩壊の不良が多い	○	○	△	5
実績アップ	△	○	△	4

△=1点, ○=2点, ◎=3点

今年度のテーマは『**連結ラインの4S改善**』に決定！！

6

**現状把握(1)**

■ 評価シートチェックシート作成 ■

＜サークル会でのメンバーの意見＞

- ① 現状を数値で評価する必要あり
- ② 現状を数値で評価する必要あり
- ③ 評価基準が必要
- ④ 点数化出来る仕組みが必要
- ⑤ 点数化出来る『見える化ツール』を作成しよう！

＜目的に合う形を模索した『4S+観活動評価シート』の作成＞

〜完成した評価シート〜

QCサークル紹介	フリガナ サークル名	テイジ	
		定時なんてeasy	
本部登録番号	2677-2	サークル結成年月	2021年 3月
メンバー構成	6名	会合は就業時間	内・外・両方
平均年齢	41歳 (最高 60歳、最低 32歳)	月あたりの会合回数	4回
テーマ暦	本テーマで 4件目 社外発表 2件目	1回あたりの会合時間	1時間
本テーマの活動期間	2024年 4月 ~ 2024年 12月	本テーマの会合回数	32回
発表者の所属	東豊工業株式会社 本社工場	勤続	12年

7 現状把握(2)

■ 評価基準と見える化への工夫 ■

＜高得点の条件は『汚れない工夫＞

・各項目に対し、**汚れない工夫を行った場合に4.0以上の評価が与えられない**

項目	評価	基準	評価	基準	評価	基準
切粉の飛散防止	5.0	切粉の飛散防止が徹底している	4.0	切粉の飛散防止がほぼ徹底している	3.0	切粉の飛散防止がほぼ徹底している
油の漏れ防止	5.0	油の漏れ防止が徹底している	4.0	油の漏れ防止がほぼ徹底している	3.0	油の漏れ防止がほぼ徹底している
清掃の頻度	5.0	清掃の頻度が適切である	4.0	清掃の頻度がほぼ適切である	3.0	清掃の頻度がほぼ適切である
清掃の徹底性	5.0	清掃が徹底している	4.0	清掃がほぼ徹底している	3.0	清掃がほぼ徹底している

＜視覚化で改善ポイントを明確に＞

・『整理』『整頓』『清潔』『清掃』『検』『工程別』をレーダーチャートに反映させ、**弱点を可視化**

「サークル4S基準が出来た事だし、みんなで詳細してみましょう」

8 現状把握(3)

■ 評価結果から見た厳しい現実 ■

＜評価結果グラフ＞

＜評価結果のポイント＞

- 『検』項目が最低点
- 連続ライン内では特に『ライン外回り』の点数が低い
- 平均点が5点満点中1.7点と低い結果に...

分かってはいたものの、数値化した事により4Sの甘さが明確になった

9 目標設定/活動計画

■ 現状分析に基づいた目標設定/活動計画 ■

＜目標設定＞

・全項目が4点に達するには「汚れない工夫」が必要

・過去の4S状態を振り返ると、「掃除してもまた汚れる」という傾向あり

・「汚さない仕組みづくり」が鍵

＜活動計画＞

実施項目	役割分担	24年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
チーム定例	全員	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
現状把握	全員	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
目標設定	全員	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
切粉対策	担当・選手	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
油対策	担当・選手	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
切粉回収	担当・選手	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
切粉回収	担当・選手	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
切粉回収	担当・選手	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
切粉回収	担当・選手	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施

10 要因解析の実施(1)

■ 『4S状態が悪い』要因を特性要因図で明確化 ■

洗出した要因に対して対策を実施

11 対策立案(1) ～①4S+彗の定義が分からない～

■ 『4S+彗』の認識を全員で洗い出し ■

＜4S+彗のイメージとは？＞

「4:50の4S時間で掃除する」  
「切粉の飛散が多いのでほうきで履き掃除をする」  
「油が漏れているので拭き掃除をする」 etc.

メンバーの4S+彗イメージ区分化

4S+彗の定義において『清掃』のイメージが強い事が判明！

4S+彗は『清掃』だけではないよ、みんなで定義について議論してみよう！

12 対策実施(1) ～①4S+彗の定義が分からない～

■ 定義の明確化による改善の土台づくり ■

＜定義の強化実施＞

- 清掃の目的
- 4S+彗の定義を再認識
- 意識すべき点を明確にする

＜清掃中心からの設備＞

定義が正しく浸透し、次の改善への準備が整った

13 要因解析の実施(2) ～②4S活動の仕組みが不十分～

■ 4S活動を支える『仕組み』の深掘り ■

4S活動が継続できない根本原因を、連関図を用いて洗い出してみよう！

仕組みづくりに向けて、考えるべき点が整理できた

14 対策立案(2) ～②4S活動の仕組みが不十分～

■ 4S活動が動き出す『仕組み』とは？ ■

＜見えてきた2つの課題＞

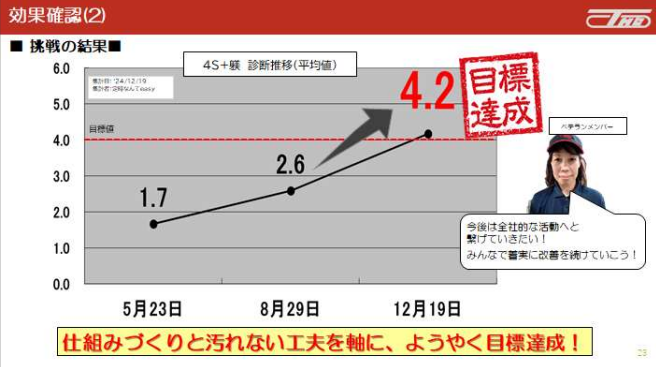
①改善項目を洗い出していない  
②改善に対する計画がない

＜系統図法とマトリクス図法を使って対策を検討＞

目的	一次手段	二次手段 (具体的手段)	評価	実施	効果	優先度
4S活動を動かす	改善項目を洗い出す	エリアごとロジック化	◎	◎	◎	15
		改善メンバーの専任化	×	×	◎	3
	改善に対する計画を立てる	役割分担と開始決定	◎	◎	◎	13
		過去の不具合確認	○	△	◎	7
	改善に対する計画を立てる	実施日と担当者を決める	◎	◎	◎	15
		管理者が計画を決める	×	○	◎	6
会社で管理者方針の決定		△	○	◎	7	
		改善に優先順位を付ける	○	◎	◎	13



23



24

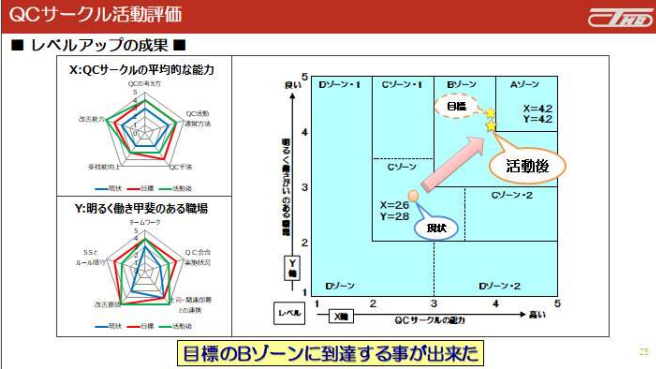
**標準化**

■ 継続と定着のために ■

ルールは増えたけど、みんなで確実に守っていこう!

管理項目	誰が	何を	いつ	どこで	なぜ	どうやって
4S気付きシート	サークルメンバー	改善点の把握	毎週の巡回時	各作業エリア	継続的な観察発見と改善のため	シート記入・報告会
JCBカード	担当者	改善作業の実施・確認	決められたチェック日	作業現場	改善の進捗を実行と管理	写真・チェックリスト・進捗管理
運用計画表	リーダー・管理者	改善活動の計画・管理	月次会議・日常業務	サークル活動範囲	活動の計画的推進と責任の明確化	計画表作成・進捗確認・フォローアップ
勉強会・啓発	全メンバー	4S+ 様の理解深化	定額開催(例・月1回)	会議室	活動の質向上と意識統一	講師・ディスカッション・資料配布
評価シート	評価者(リーダー等)	4S活動の評価・見える化	月次・四半期毎	各エリア	活動効果の測定と評価抽出	点検評価・リーダーチャート

25



26

**活動を通じて学んだこと・今後の進め方**

■ QC活動を通じて ■

4Sの定義を正しく理解し、仕組みを整えながら改善を積み重ねていく中で、「汚れない工夫」の重要性を深く実感しました。点数や評価のためではなく、働く自分たちのために職場を良くする、そんな意識の変化が、活動を通じて生まれてきたと実感しています。

■ 今後の進め方 ■

今回整えた仕組みやルールは、ゴールではなくスタートラインだと思っています。今後も継続的に運用しながら、他ラインへ展開し、将来的には全社的な活動へと繋げていきたいと考えています。また、メンバー全員が主体的に関わる活動を続けることで、更なる品質向上・職場改善につなげていきたいと考えています。

27

